

		チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			適切である。
	2	職員の配置数は適切であるか	○			適切である。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか		○		室内はバリアフリーであるが、玄関前は隣接している道路に合わせスロープにし、可能な限りのバリアフリー化をしている。
業務改善	4	業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○			必要に応じて随時行っている。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			アンケート等を参考にして業務改善につなげてまいりたい。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			ホームページに掲載。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○	正式な外部評価は行っていないが、皆様のご意見を頂き、業務改善につなげてまいりたい。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			本年は、オンデマンドにて研修会に参加。また、事業所内にて、コロナ対策、防災対策、セクハラ・パワハラ防止等の研修会を実施し、職員の資質向上に努めている。
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			アセスメント等を行い、ニーズや課題を分析し、個別支援計画を作成している。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか		○		標準化されたものは使用していない。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			役割を分担しプログラムを作成している。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			年間プログラム及び毎月のプログラムを作成して運営している。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			個別に課題やニーズを組み合わせで計画を作成している。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			個別と集団活動を組み合わせで計画を作成している。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			前日に支援内容等を確認している。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			当日の振り返りや気づいた点を共有している。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			毎日個別に記録をとっている。

	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			定期的に行っている。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	○			行っている
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			参加している。
	21	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	○			学校の行事予定や下校時間について確認し、トラブル発生時の連絡等行なっている。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	○			主治医等と連絡体制を整えてまいりたい。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○			児童発達支援事業所等と情報を共有し、相互理解に務めてまいりたい。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	○			障害福祉サービス事業所等と情報を共有してまいりたい。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○			児童発達支援センター等と連携している。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	○			児童ホーム等を利用し、交流を図っている。（本年はコロナのため、交流は無い。）
	27	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか		○		今後積極的に参加してまいりたい。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			個別面談、連絡帳、電話、送迎時に課題等について共通理解を図っている。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	○			希望される保護者様には、支援を行なっている。
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			契約時に説明させていただき、ご理解いただいている。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			ご相談があった時には、助言と支援を行っている。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			○	現在、父母会は行っていないが、ご希望があれば検討してまいりたい。

	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			訪問及び電話で対応している。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか		○		会報に準ずる「お知らせ」で、事業内容等を掲載し、情報を発信している。今後、会報としての情報発信を検討してまいりたい。
	35	個人情報に十分注意しているか	○			個人情報に関する書類は、鍵のかかるボックスで、保管している。
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			配慮している。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	○			季節の行事等は地域の皆様のご協力を頂き開催している。地域の皆様から、玩具、絵本、お菓子等を頂いている。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○			口頭で説明するとともに、マニュアルを作成して、周知を図っている。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			定期的に避難訓練を行っている。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			職員に対して研修を行うとともに研修会に積極的に参加している。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか		○		身体拘束については、放課後等デイサービス計画には記載していないが、契約時説明させていただいている。職員にも研修を行い、共通認識をもっている。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○			契約時、アレルギーについて保護者様から、医師の指示等を伺い対応している。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			職員間で共有し、ヒヤリハットに気づいた時は、記録に残している。